

令和 5 年度			2 学年	普通 科		
教科名	理科	科目名	化学 (理系選択者)		3 単位	
1. 学習目標						
化学的な事物・現象に対する探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、化学的に探究する能力と態度を育てるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。						
2. 使用教材等						
・教科書名 数研出版 化学						
・副教材名 数研出版 リードLighノート化学 実教出版 サイエンスビュー化学総合資料						
3. 学習項目 (学習内容)						
学期	月	単元	学 習 内 容		時間数	考查
1						
2	9 10 11	第2編 物質の変化 第1章 化学反応とエネルギー 第2章 電池と電気分解 (第3章、第4章は3年次)	・化学反応において、反応の前後で物質がもつエネルギーの差が様々なエネルギーとして放出されることを理解する。 ・熱化学方程式を書く。また、ヘスの法則を理解する。 ・電池、電気分解のしくみについて理解する		60	期末考查
	12	第1編 物質の状態 第1章 固体の構造 第2章 物質の状態変化 第3章 気体 第4章 溶液	・結晶の構造とその種類について理解する。 ・結晶とアモルファスの違いについて理解する。 ・物質の状態とその変化について、分子間にはたらく力と関連付けて理解する ・蒸気圧について学習し、気体の圧力や沸騰が起こるしくみについて理解する。 ・気体の圧力、温度、体積について、ボイル・シャルルの法則を通して理解し、気体の状態方程式を用いて、分子量などを求める。 ・溶解のしくみについて確認する。 ・物質が溶解する量には限界があり、溶解度を理解する		45	中間考查 期末考查
3	1 2 3					
4. 評価の観点						
①関心・意欲・態度		自然の事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを 探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。				
②思考・判断・表現		自然の事物・現象の中に問題を見だし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現 している。				
③観察・実験の技能		観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの 科 過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学 的に探究する技能を身に付けている。				
④知識・理解		自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理 解し、知識を身に付けている。				
5. 評価の方法						
・定期考查： 中間考查、期末考查を行う。評価基準点に達しない場合は単位認定を行わない。						
・課 題： 通常授業内のプリントの提出状況を成績に反映させる。						
・授業態度： 出欠席や遅刻早退の状況を中心に考慮する。						
・実験レポート： レポートの結果や考察・感想の的確さを点数化して評価します。						
6. 学習にあたっての注意とアドバイス						
<ul style="list-style-type: none"> ・自分の周りにある身近な物質がどんな性質を持っているか興味を持ちながら学習しましょう ・化学は物質の性質を調べる学習をします。まず、物質の名前の基本である元素記号、化学式、イオンを正確に覚えることから始めましょう。また、化学で使う計算は比例計算がほとんどです。割り切れる値ばかりではないので、基本的な四則計算は間違えないようにしましょう。 ・理系希望者は必修科目です。3年時に継続して学びます。 						